＊説明書は必ず読んでください。
＊いつでも読めるところに保管してください。

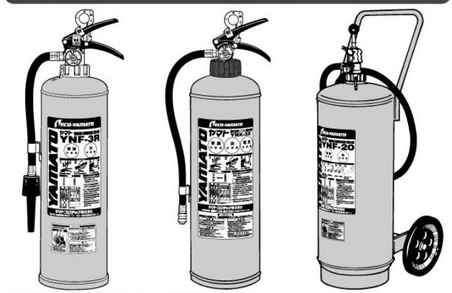
液体消火器
取扱説明書

■対象消火器

●強化液（中性）消火器［YNK］	YNK-2X・YNK-3X・YNK-3NX・YNK-4X・YNK-6X・YNK-8X・YNKM-3NX・YNK-2・YNK-3・YNK-3N・YNK-4・YNK-6・YNK-8・YNK-20・YNKM-3N
	【ステンレス容器】YNK-3SX
●強化液（中性）消火器［YTK］	YTK-2　【住宅用消火器】YTK-1E・YTK-1F
●強化液消火器	YK-3・YK-4・YK-6・YK-8　【住宅用消火器】YK-1E
●機械泡（界面活性剤）消火器	YNF-3R・YNF-6R　【大型消火器】YNF-20
●化学泡消火器	YF-10PD

注意! 危険防止について。

設置条件の悪いものや年数の古いもの、あるいは、誤った取扱いなどによって事故が発生する場合があります。
この『取扱説明書』の 危険・警告・注意 の事項は必ず守り、身近な防災機器として、いつでも使用できる状態にしておいてください。



機械泡（界面活性剤）消火器　強化液（中性）消火器　大型消火器

ヤマトプロテック株式会社

消火器は圧力容器です。

⚠危険 死亡または重傷にいたる状況を示す。

サビ・キズ・変形・キャップのゆるみのあるものは、
絶対に使用しないでください。
容器の破裂等により
重大な人身事故発生の恐れがあります。

⚠警告 死亡または重傷を負う可能性のある状況を示す。

●人に向かって絶対に放射しないでください。
- ●呼吸困難や危害発生を招く恐れがあります。

●法で定められた点検を定期的に行ってください。
- ●ご家庭でも5年を目安に点検を行ってください。

●製造年から8年の耐用年数の過ぎたものは使用しないでください。
- ●耐用年数を過ぎた消火器は、事故につながる恐れがあります。

⚠注意 軽傷または中程度の障害、また物的損害の発生のみが予測される状況を示す。

●設置場所は高温多湿のところは避けてください。
- ●ガスコンロ、ストーブなどの熱源の近くや、高温・多湿・直射日光の当たる場所など、温度の上がるところ。また、寒冷過ぎる場所に設置すると、機能を十分に発揮しないことがあります。消火器に表示された使用温度範囲内の場所に設置してください。

●消火器は初期消火の器具です。消火範囲に限りがあります。

●適応火災は銘板の表示マークでご確認ください。
- ●燃焼物によって適・不適があります。

●火元に近すぎるとヤケドの恐れがあります。
- ●距離をおいて消火活動をしてください。3mくらいを目安にして離れたところから、炎の大きさにまどわされず、火の根元をねらって消火してください。

●消火器を廃棄する場合は、必ず販売店か製造元にご相談ください。
- ●圧力容器である消火器を、古くなったからといって勝手に捨てるのは危険です。絶対に捨てないでください。

⚠火の中に投げ込まないでください。
- ●容器内の圧力が上昇して消火器が破裂します。

⚠住宅用消火器の場合、使用期間を確認してください。
- ●住宅用消火器の有効使用期間は5年です。使用期間を過ぎたものは、新しいものと取り替えてください。
- ●一度使用すると再充てんはできません。

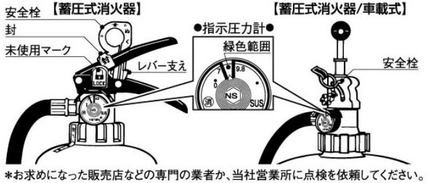
火災の時にすぐ使うために

⚠注意

⚠試し放射はしないでください。
放射後そのまま設置されますと「イザ!」というとき使用できません。

⚠放射後はすぐ消火薬剤を詰め替えてください。
一度放射されたら、ただちに消火薬剤を詰め替えてください。
＊お求めになった販売店などの専門の業者か、当社営業所に点検を依頼してください。

⚠定期的に点検してください。
- ●定期的に点検し、ゴミやホコリを取り除いてください。
- ●安全栓がレバー支えを立てた状態で確実にセットされ封がほどこされているかを確認し、また、未使用マーク（ロックマーク LOCK）が取り付けられているかを確認してください。（住宅用消火器・YNK-2X・YNK-3X・YNK-3SX・YNK-3NX・YNK-4X・YNK-6X・YNKM-3NX・YNK-20・YNF-20・YF-10PDには未使用マークは付いていません）
- ●封のないもの、封が破れているもの、未使用マーク（ロックマーク LOCK）のはずれているものは専門の業者による点検が必要です。
- ●［蓄圧式］の場合は、指示圧力計の指針が緑色範囲内にあるか、定期的に点検してください。
- ●［化学泡消火器］の場合は、点検時に倒したり横にしたりしないで点検してください。また、消火薬剤は1年に1回以上、必ず詰め替えてください。



＊お求めになった販売店などの専門の業者か、当社営業所に点検を依頼してください。
＊法的設置義務のあるところでは、消防法に基づく定期点検を受けてください。

設置について

イザ!というときすぐ使えるよう、設置場所や条件について十分注意してください。

⚠注意

⚠高電圧の電気設備には設置しないでください。
電気火災が［適］となっている消火器でも、高電圧の電気設備のあるところには設置しないでください。消火活動中に感電する恐れがあります。

⚠適応火災に注意してください。
天ぷら油火災に使用すると一時的に炎が大きくなり、ヤケドの恐れがあります。炎が収まるまで3m程度の距離を保ち火元に向けて消火してください。また、YNF・YFシリーズの各器種は、天ぷら油火災に使用すると油が飛散する恐れがあります。ヤケドに十分注意してください。

⚠倒れないように設置してください。
簡単に倒れないようにして、目につきやすい場所の高さ1.5m以下に設置してください。
＊化学泡消火器（YF-10PD）の場合、転倒すると消火薬剤が放射します。持ち運ぶときも横にしないでください。

⚠設置台を使ってください。
地面に直接設置すると、サビやキズが発生したり変形の原因になりますので、設置台または格納箱をご使用ください。
＊壁掛け金具や設置台については、販売店または当社営業所にお問い合わせください。

⚠幼児の手の届かないところに設置してください。
消火器の転倒事故や誤放射を防止するために、幼児の手の届かない場所に設置してください。

⚠物が落下しない場所に設置してください。
落下物などによる強い衝撃が加わらない場所に設置してください。

ヤマトプロテック株式会社
ビル防災設備　プラント防災設備　避難警報設備　各種消火器

本　　社	〒108-0071	東京都港区白金台5-17-2 TEL.03-3446-7151(代)・FAX.03-3446-7160
大阪事業所	〒537-0001	大阪市東成区深江北2-1-10 TEL.06-6976-0701(代)・FAX.06-6976-0802
名古屋支社	〒462-0032	名古屋市北区辻町5-58 TEL.052-914-2381・FAX.052-914-2435
札幌支店	〒065-0027	札幌市東区北27条東19丁目1-1 TEL.011-780-1700・FAX.011-780-1701
仙台支店	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町6-1 TEL.022-287-9531・FAX.022-287-9534
さいたま支店	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-68 TEL.048-652-1345・FAX.048-652-1321
横浜支店	〒241-0031	横浜市旭区今宿西町426-1 TEL.045-954-4411・FAX.045-954-4422
静岡支店	〒422-8005	静岡市駿河区池田231-1 TEL.054-263-0119・FAX.054-262-7741
広島支店	〒733-0005	広島市西区三滝町7-4 TEL.082-237-4625・FAX.082-239-3859
松山営業所	〒791-1102	松山市来住町1477-1 TEL.089-956-2101・FAX.089-956-1310
福岡支店	〒812-0893	福岡市博多区那珂5-7-12 TEL.092-411-4224・FAX.092-411-4229
大阪工場	〒587-0042	大阪府堺市美原区木材通2-2-38 TEL.072-361-5911・FAX.072-361-6370
東京工場	〒300-1312	茨城県稲敷郡河内町長竿道前1951 TEL.0297-84-4451・FAX.0297-84-4716
中央研究所	〒300-1312	茨城県稲敷郡河内町長竿道前1951 TEL.0297-84-4711・FAX.0297-84-4712
東京物流センター	〒136-0075	東京都江東区新砂1-13-9 TEL.03-5677-1497・FAX.03-5677-1498
リサイクルセンター	〒587-0042	大阪府堺市美原区木材通2-2-38 TEL.072-361-7518・FAX.072-361-7519

●この商品についてのお問い合わせは、
ご購入の販売店または当社ナビダイヤルへ……

▶ナビダイヤル
0570-080100 ※お客様相談窓口
受付時間・平日9:00～17:00

※本書に掲載した商品は改良などのため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。
0808-22

操作方法について

消火器の機能を発揮させるため、間違いのない操作をしてください。

⚠ 注　意

⚠銘板に書いてある使用方法にしたがって操作してください。

■強化液(中性)・強化液・機械泡(界面活性剤)消火器

■化学泡消火器(YF-10PD)

- ●大型消火器の使用方法については、銘板の記載をよく読んで操作してください。
- ●レバーを握ったまま安全栓を抜かないでください。固くて抜けにくくなります。
- ●ホースをしっかり持って消火器の操作を行ってください。
- ●3mほどはなれ、火の根元をねらいホウキで掃くようにして消火してください。

⚠最後まで放射してください。

一度消えても再着火することがありますので、最後まで消火薬剤を放射してください。

*レバーをはなせば放射が止まるストップ付きの物でも、最後まで放射してください。

⚠消火後ガスの元栓を閉めてください。

ガスが関連した火災では、消火後すみやかに、必ずガスの元栓を閉めてください。

消火薬剤について

消火薬剤に著しい毒性はありません。しかし大量に人体にかかると危険な場合がありますので、ご注意ください。

⚠ 注　意

⚠目に入ったときは水で洗ってください。

消火薬剤が目に入ったときは、すみやかに水道水で洗い流してください。なお、充血したり目に痛みを感じたときは、医師の診察を受けてください。

⚠放射後は清掃してください。

飛散した消火薬剤をそのまま放置しておくと、金属類を腐食させることがあります。すみやかに水で洗い流すか、ぞうきんなどで清掃してください。また、電気器具は電気店などの専門業者にご相談ください。

⚠消火薬剤の詰め替えは専門の業者に依頼してください。

消火器使用後の薬剤の詰め替えは、有資格者(消防設備士)によって行ってください。

*お求めになった販売店などの専門の業者か、当社営業所に詰め替えを依頼してください。

⚠何度も詰め替えをするとき。

訓練に使用するなど、何度も詰め替えをする消火器の使用限度は10回です。それ以上詰め替えするときはキャップ、口金のネジ部が傷んで危険なことがあります。有資格者による判断を求めてください。

*お求めになった販売店などの専門の業者か、当社営業所に判断をお求めください。

消火器の手入れについて

安全栓の[封]を切らないように手入れしてください。

⚠ 注　意

⚠ぬるま湯か水で汚れをふき取ってください。

消火器を清掃するときは、ぬるま湯か水でしぼった布(ぞうきんなど)で汚れをふき取ってください。水を直接かけて洗うと、すきまなどに水が入りサビや腐食の原因になることがあります。また、有機溶剤(シンナー、ベンジンなど)や洗剤は使用しないでください。

⚠ネジなどをゆるめないでください。

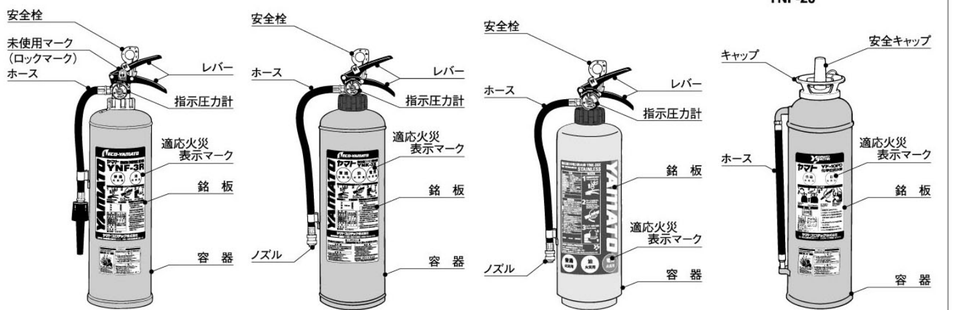
消火器の部品などは、勝手にゆるめたりしないでください。

■住宅用消火器
YTK-1E

*一度使用すると、
再充てんはできません。

■機械泡(界面活性剤)消火器/大型
YNF-20

商品名称および商品記号例



■機械泡(界面活性剤)消火器
YNF-3R

■強化液(中性)消火器
YNK-3X

■強化液(中性)消火器
YNK-3SX
【ステンレス容器】

■化学泡消火器
YF-10PD